

- 問1 地球上の存在量が少ない、あるいは技術的・経済的な理由で抽出が困難であるため流通量が少なく、スマートフォンなどの電子機器の製造に不可欠となっている「コバルト」などの金属の総称を何というか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 貴金属 2. 非鉄金属 3. 軽金属 4. レアメタル
- 問2 2015年の世界的な統計において、北アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの地域では「安全な飲み水を確保できる人の割合」が91%以上の高い数値を示しています。これに対し、他地域と比較してその割合が著しく低く、50%未満や50%から75%といった国々が多く集中している大陸はどこですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. アジア大陸 2. アフリカ大陸 3. 南アメリカ大陸 4. ヨーロッパ大陸
- 問3 アフリカの乾燥帯において「遊牧」という生活様式が成立している理由として、自然環境の特色に触れた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 季節による気温差が激しく、冬の寒さを避けるために高緯度地域へ移動する必要があるため 2. 熱帯雨林が広がっており、日光を求めて家畜を移動させなければ成長が遅れるため 3. 年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため 4. 肥沃な土壌が広がっており、家畜の移動によって広範囲に肥料をまく必要があるため
- 問4 南アフリカ共和国には、欧州の多くの自動車メーカーが生産拠点を置いています。この国が生産拠点として選ばれている地理的な背景として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. エジプトのように地中海に面しており、欧州市場へ陸路で輸送できるため 2. 北米市場との時差がなく、高速道路が全土で未整備なため 3. 欧州との時差が少なく、アジアへの海上輸送にも便利な位置にあるため 4. ナイジェリアと同様に石油資源が豊富で、燃料費を安く抑えられるため
- 問5 アフリカ大陸において、巨大なサハラ砂漠の南縁に接している、わずかに木や草が生えた半乾燥地域の名称を何といいますか。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. サヘル 2. パンバ 3. ステップ 4. サバンナ
- 問6 アフリカ東部のケニアでは、経済発展に伴い日本向けの輸出品目にも変化が見られます。2004年に約2億5,000万本であった日本向けのバラの輸出量が、2011年には約19億8,000万本に達したという統計がある場合、この期間における日本向けのバラの輸出量の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 他国との競争により、2011年にかけて輸出量は横ばいで推移した 2. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した 3. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約2倍に増加した 4. 生産過剰により、2004年に比べて2011年の輸出量は減少した
- 問7 アフリカにおける米の需給状況について、2019年から2021年の平均では、生産量が約2450万トンであるのに対し、消費量は約4060万トンとなっています。2032年の予測では、生産量は約3170万トンに増加すると見込まれていますが、同時に食料問題としての課題も指摘されています。この予測に基づいた今後の動向として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
1. 人口減少によって消費量そのものが減少するため、需給ギャップは自然に解消される。 2. 生産量と消費量の差が縮まるため、米の自給率が改善し輸入の必要がなくなる。 3. 消費量の伸びが生産量の伸びを上回るため、域外からの輸入への依存がさらに強まる。 4. 生産量が消費量を上回るようになるため、余った米を域外へ輸出できるようになる。
- 問8 北アフリカに位置するアルジェリアでは、都市の景観にイスラム風の様式とフランスの影響が共存しています。このような景観が成立した歴史的背景と、独立後の経済発展を支えた資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. フランスの植民地支配を受けた歴史があり、天然ガスや石油を活用している。 2. イタリアの植民地支配を受けた歴史があり、希少金属（レアメタル）を活用している。 3. スペインの植民地支配を受けた歴史があり、銅やリチウムを活用している。 4. イギリスの植民地支配を受けた歴史があり、石炭や鉄鉱石を活用している。
- 問9 北緯9度、東経38度付近に位置し、アフリカ大陸の東部に属する国を次の中から選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. オーストラリア 2. ウズベキスタン 3. エチオピア 4. ブラジル
- 問10 ナイジェリアのように輸出総額に占める原油の割合が75%を超える国で、原油の国際価格が急激に下落した場合、国全体の経済にどのような影響を与えると考えられますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 輸出総額が大幅に減少し、国家の財政や経済に深刻な影響を与える。 2. 輸入総額が大幅に減少するため、貿易収支が大きく改善する。 3. 国内のエネルギー需要が減少し、原油の国内消費割合が増加する。 4. 原油以外の製品の生産量が自動的に急増し、輸出総額は変化しない。
- 問11 アフリカ南部に位置するボツワナの輸出統計について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、この国の輸出総額は約34億円規模（2019年時点）であるものとします。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 輸出総額の約38%を鉄鉱石が占めている。 2. 輸出総額の約8%を魚介類が占めている。 3. 輸出総額の約83%を原油が占めている。 4. 輸出総額の約91%を工業用ダイヤモンドが占めている。
- 問12 サハラ砂漠の南側に位置する半乾燥地帯のサヘルでは、近年、砂漠化が急速に進行し、食糧不足などの深刻な問題が生じています。この地域で砂漠化が進んでいる主な背景として、自然要因以外で最も適切な説明はどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
1. 熱帯雨林の急速な拡大により、土地の栄養分が奪われ土壌が劣化したため。 2. 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。 3. 大規模な灌漑施設の建設により地中の塩分が地表に集まり、塩害が発生したため。 4. 工業化による酸性雨の影響で、乾燥帯特有の植生が枯死してしまったため。
- 問13 西アフリカや中部アフリカの国々では、国内に独自の言語を持つ多くの民族が暮らしていますが、国家の統合を図るために旧宗主国の言語を公用語としている例が目立ちます。フランスの植民地であった地域で、現在も公用語として広く使用されている言語を次の中から選んでください。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 英語 2. アラビア語 3. フランス語 4. ポルトガル語
- 問14 2022年におけるアフリカのある国の輸出状況について、輸出総額39億ドルのうち、コーヒー豆が48.9%、野菜が16.3%、切り花が7.4%を占めている事例が見られます。このように、少数の一次産品の輸出に経済が過度に依存している状態を何と呼びますか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. プランテーション農業 2. モノカルチャー経済 3. 輸入代替工業化 4. フェアトレード

答え合わせ・解説

問1	答え 4 レアメタル	現代のハイテク産業において、電子機器や電気自動車のバッテリーなどに欠かせない希少な金属はレアメタル（希少金属）と呼ばれます。埋蔵量が限られているだけでなく、特定の国や地域に産出が偏っているため、供給の安定が国際的な課題となっています。
問2	答え 2 アフリカ大陸	世界の水資源に関するデータを確認すると、経済開発が進んでいる北米や欧州では、上水道などのインフラが整備されているため、ほとんどの人が安全な水を利用できます。一方、アフリカ大陸、特にサハラ砂漠以南の地域では、インフラ整備の遅れや乾燥した気候、紛争といった要因が重なり、安全な飲み水を確保できる人の割合が世界で最も低い水準にあります。
問3	答え 3 年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため	乾燥帯では降水が不安定であり、草が生える場所が時期によって変化します。一つの場所に留まるとすぐに資源が枯渇してしまうため、羊やラクダなどの家畜を連れて移動し続けることで、厳しい自然環境に適応しています。これは、土地の生産力が低い地域で持続的に生活するための合理的な仕組みです。
問4	答え 3 欧州との時差が少なく、アジアへの海上輸送にも便利な位置にあるため	南アフリカ共和国は欧州諸国と経度が近く、時差が少ないというビジネス上の利点があります。加えて、アフリカ大陸の南端に位置することから、アジア方面への海上輸送にも有利な立地条件を備えています。1970年代から進められた高速道路の整備や、豊富な地下資源を背景とした産業基盤も、欧州企業が進出する重要な要因となっています。
問5	答え 1 サヘル	アフリカ大陸北部に広がるサハラ砂漠の南側に位置するこの地域は、アラビア語で「縁（ふち）」を意味する言葉に由来しています。砂漠と熱帯雨林の中間に位置する移行地帯ですが、近年は環境の変化が激しくなっています。
問6	答え 2 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した	ケニアは赤道直下の高地に位置しており、一年を通じて気温が安定しているため、バラなどの花卉（かき）栽培に適しています。提供された統計数値を比較すると、2011年の輸出量（198万×1千万個）は2004年の輸出量（25万×1千万個）に対して約7.92倍となっており、短期間で「約8倍」という劇的な増加を遂げていることが読み取れます。
問7	答え 3 消費量の伸びが生産量の伸びを上回るため、域外からの輸入への依存がさらに強まる。	アフリカでは人口増加や食生活の変化により、米の消費量が急速に拡大しています。資料の数値を見ると、2032年には生産量も増加しますが、消費量はそれ以上のペースで増加（約5780万トン）すると予測されています。その結果、需給の差（不足分）は1610万トンから2610万トンへと拡大するため、不足を補うための輸入への依存がより深刻化することが懸念されています。
問8	答え 1 フランスの植民地支配を受けた歴史があり、天然ガスや石油を活用している。	アルジェリアは19世紀から1962年の独立までフランスの植民地であったため、建築や言語においてフランスの影響を強く受けています。それ以前からのイスラム文化と融合した独特の景観はこの歴史を反映したものです。経済面では、独立後にエネルギー資源の国有化を進め、豊富な天然ガスや石油を主な輸出品とすることで、国営企業を主軸とした経済成長を目指しました。
問9	答え 3 エチオピア	北緯9度は赤道のわずかに北側、東経38度は本初子午線（ロンドン）から東側に位置する地点を示しています。この緯度・経度の交点はアフリカ大陸東部に位置しており、この地域に該当する国はエチオピアです。中央アジアやオーストラリア、南アメリカ大陸にあるブラジルなどは緯度または経度が大きく異なります。
問10	答え 1 輸出総額が大幅に減少し、国家の財政や経済に深刻な影響を与える。	輸出総額の大部分を特定の産品に頼っている場合、その産品の国際価格が下落すると輸出総額が直接的に減少し、国の経済に大きな影響を及ぼします。
問11	答え 4 輸出総額の約91%を工業用ダイヤモンドが占めている。	ボツワナはアフリカ大陸でも有数の鉱産資源産出国であり、特にダイヤモンドの生産・輸出に大きく依存しています。2019年の統計では、輸出総額のうち約9割をダイヤモンドが占めており、特定の資源に頼るモノカルチャー経済の典型的な事例として知られています。原油はナイジェリアやアンゴラ、鉄鉱石はオーストラリアやブラジル、魚介類はモーリタニアなどの主要な輸出品目です。
問12	答え 2 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。	急激な人口増加により、家畜を飼いすぎる「過放牧」や、生活用の薪を得るための「過度な伐採」、さらには休耕期間を短縮した「無理な耕作」が繰り返されました。これらが土地の再生能力を超えたため、植生が失われ砂漠化が加速しています。
問13	答え 3 フランス語	アフリカ諸国の国境線の多くは、植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国の都合によって引かれたため、一つの国の中に多様な言語を持つ民族が共存することになりました。そのため、特定の民族の言語を公用語にすると不平等が生じる恐れがあることから、旧宗主国の言語であるフランス語などを「公用語」として採用し、教育や政治の場で共通して利用しています。
問14	答え 2 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼り切った経済構造を指します。アフリカの多くの国々は植民地時代の影響などから、コーヒー、カカオ、銅といった特定の一次産品を輸出の柱としている場合が多く、この名称で呼ばれます。